

2025年
11月1日
第1号

ほくとぴあ

第31回全国交流集会
東京現地実行委員会ニュース
発行責任者 高井 豊治
編集責任者 古城 育子



参加者でなく、創る側で目的意識的に 継続は力、次世代とともに創り、次への一步へ

ブロック会議で、東京各県協に呼びかけをして、一人でも多くの仲間に現地実行委員会に参加してもらう方向で、取り組むことを確認しました。全国交流集会にただの参加者でなく、東京の仲間が創る側（主催者）になることを、目的意識的に追求することが大切だと意思統一しました。

今、自分に何ができるのかを明らかにして、主体性の強化を目指す取り組みにすることです。言えば個人方針の確立です。第31回のスローガンは「継続は力、次世代とともに創り 次への一步へ」と確認をして、集会の成功を勝ち取りたいと思います。全国へ呼びかけます。

開催日 2026年 6月13日(土)～6月14日(日)

基調 「学習 反合理化 社会主義」

スローガン 「継続は力、次世代とともに創り 次への一步へ」

東京現地実行委員会体制（敬称略）

- ・実行委員長：高井 豊治
- ・副実行委員長：福田健二、中村久子、檜崎文雄
- ・事務局長：佐久間和俊
- ・事務局次長：島田実、田口勝義、千葉愛一郎、古城育子
渡部昌弘、芳賀芳美
- ・実行委員（苗字のみ記載）
東部県協：星、臼杵、柳澤、熊谷、岸本、関口、安達
加藤、岸野
西部県協：加藤実、
南部県協：渡邊、磯部、新井
北部県協：高原、大山、宮田
中部県協：畠山、奥田
三多摩県協：古賀

実行委員会 任務分担

- ・ニュース発行・報告集
千葉、古城、渡部、芳賀
- ・文化交流 発表
田口、渡邊
- ・文化交流 合唱
福田
- ・会計担当 檜崎
- ・機動班 高井 佐久間
- ・涉外担当 畠山 佐久間
- ・弁当班 高原 古城
- ・写真班 加藤

※他、各県協に各担当を選出。

開催会場**「北とぴあ」15階ペガサスホール**

2022年に開催した会場と同じです。

「ほくとぴあ」と読みます。王子駅北口徒歩5分です。

**宿泊・分散会会場****ホテル東横イン**

「北とぴあ」から徒歩約3分。



朝食は、おにぎり パン カレー サラダ 味噌汁 ドリンクが用意されているとホームページに載っています。

ニュース担当より

2022年の東京開催は、コロナの影響で1日開催でした。2026年は1泊2日。実行委員会体制を強化して準備をしています。会場の狭さや宿泊施設の状況などでご不便をおかけし、ご希望通りにいきませんが、いかに充実した全国交流ができるか智恵を出し合い、中身の濃い、そして、楽しい交流集会にしたいと考えています。

全国の仲間のみなさんをお待ちしております♪



都電マスコット「とあらん」



雷門